

研修会内容(平成18年度)

開催地:静岡県富士常葉大学

ー 1日目 ー

・基調講演

- 「中越大震災と産官学協働の取り組み」
- 「緊急援助隊に学ぶ広域応援のノウハウ」
- 「自治体の苦悩、苦闘について」

・研修

- 「住まいの再建に向けた災害対応業務のプロセス」

ー 2日目 ー

・研修

- 「建物被害認定調査のための緊急パックとノウハウ」
- 「小千谷市広域応援業務に参加して～複数の自治体による体験発表と意見交換～」

・基調講演1

■「中越大震災と産官学協働の取り組み」

■講師:ネットワークおぢや会長 丸山久一



コンクリート構造物などハード面からの視点から中越大震災がどのような地震であったかを説明し、後半は、新潟県中越地区における復興のための産官学協働の取り組みについて紹介しました。

■ 基調講演2

■「緊急(消防)援助隊に学ぶ広域応援のノウハウ」

■講師：総務省消防庁防災課広域応援対策官 横山忠弘



消防庁緊急消防援助隊の体制等について概要説明及び中越大震災時の活動状況を報告していただきました。

■ 基調講演3

■「自治体の苦悩、苦闘について」

■講師：前小千谷市長 関 広 一



実際に被災を経験した市長の体験談について講演しました。

・研修1

■「住まい再建に向けた災害対応業務のプロセス」

■講師：富士常葉大学教授 重川希志依



災害が発生した後の災害対応業務を分野別に説明し、その対応の中で発生した諸業務についての課題を説明しました。

・研修2

■「建物被害認定調査のための緊急パックとノウハウ」

■講師：富士常葉大学助教授 田中聡



中越大震災時の小千谷市における建物被害認定調査の概要とそれを踏まえた認定調査のコツ、ポイントについて説明しました。

研修3

■ 「小千谷市広域応援活動に参加して」

～複数の自治体による体験発表と意見交換～



広域応援活動として小千谷市に派遣された柏市、美濃加茂市の職員と応援を受けた小千谷市の助役が、派遣されるまでの経過、業務内容及び課題について意見交換しました。